

学校だより 3つの「あ」×3つの「ことば」

けいせい

帯広市立啓西小学校

どんどん(活動する子)

わくわく(感動する子)

いきいき(表現する子)



令和6年10月31日発行

学習発表会ではたくさんの温かい
拍手をありがとうございました！！

「令和6年度 学習発表会」は、多くの保護者・地域の皆様にご観覧いただきました。フィナーレを全校で迎え、成功裏に終えることができました。

「ラストステージ!
～輝け 私!
響け ハーモニー♪～」
6年生のテーマより

圧巻の演奏と重層的なハーモニー。
さすが6年生！ 心温まる大きな拍手を
ありがとうございました！



平日のお忙しい時間帯にもかかわらず、多くの方々にご来校いただき、
たくさんのお心温まる拍手をいただきました。本当にありがとうございました。

学習発表会では、啓西っ子が、『どんどん』『わくわく』『いきいき』を
体現する姿をご覧いただきました。

限られた時間での実施となりましたが、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

1年生から5年生も日々の学習と練習の
成果を存分に發揮して、素晴らしい演奏・
合唱・演技を披露しました。

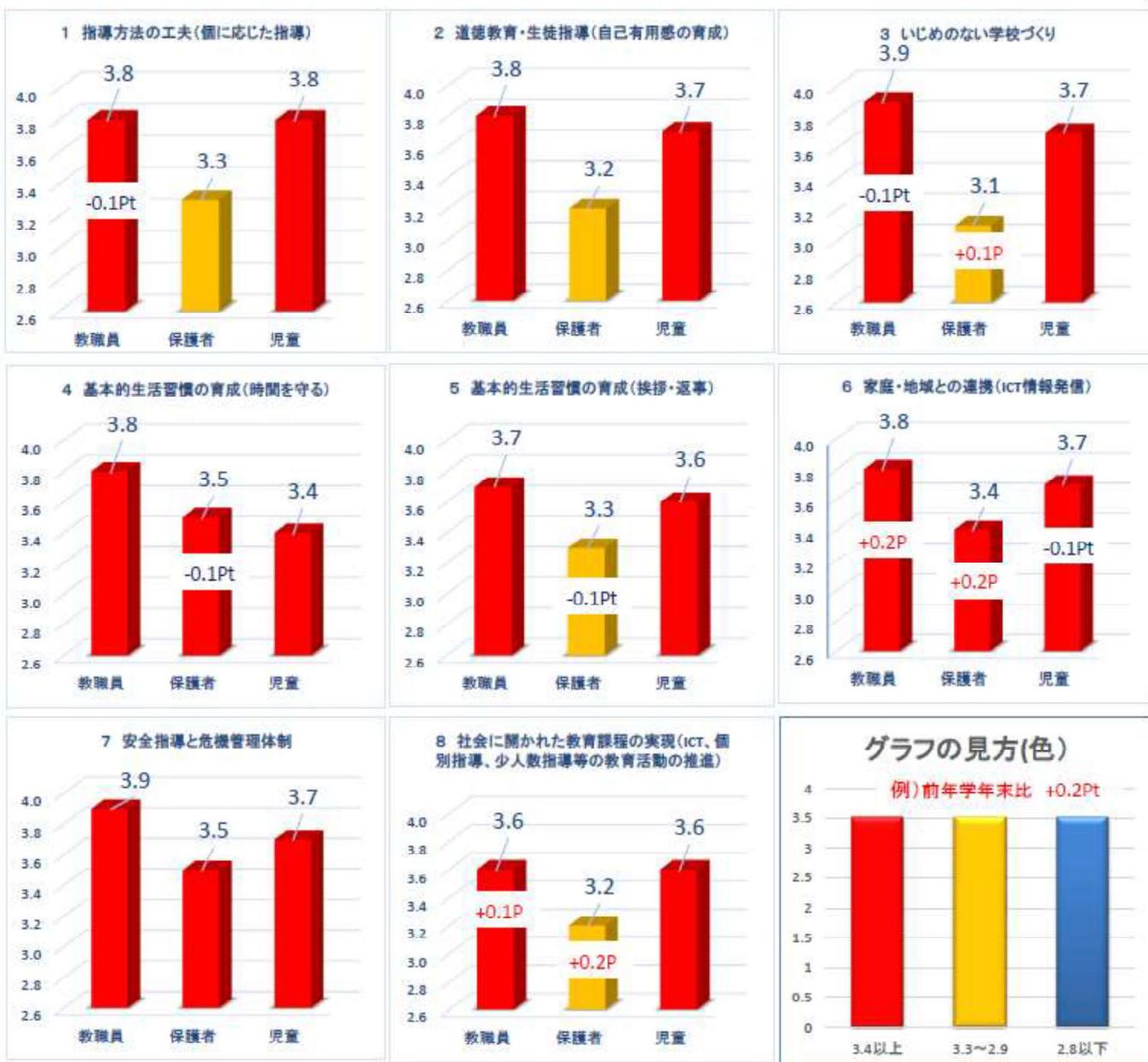
(写真は左上から順番に1年生→4年生、
中央中段は5年生の様子を収めています)



前期学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。裏面にアンケートのまとめを掲載いたしましたので、ご覧ください。皆様からいただきましたご意見等につきましては、今後の学校経営・学校運営に生かしてまいります。

**令和6年度【前期】学校評価 令和6年7~8月実施
よりよい啓西小学校づくりのための調査結果
調査回収数 ~児童・保護者・教職員 440名**

1学期に実施した調査の結果をご報告いたします。4そう思う、3どちらかといえばそう思う、2どちらかといえばそう思わない、1そう思わないの評価を集計いたしました。保護者の皆様、児童においてはすべての項目で3.1を超える高評価をいただきました。2学期以降も本校の教育活動推進のためにご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。



「前期の評価をうけて」

本調査へのご協力、誠にありがとうございました。今年度の学校評価におきましては「1 指導方法の工夫」、「6 家庭・地域との連携」の設問で「ICTを活用した授業」等のことばが加わりました。また、児童の質問には、6に「課題を解決するために自分で考えること」、7では「学校のきまりを守る」、8「クロムブックを使った授業」など、より具体的な質問が加わっています。このことにより、啓西小学校の教育活動が昨年度の結果と比較し、どのような取組を行っているのか、その結果どのように向上しているのか、を検証することができました。特に保護者と教職員の回答からは、ICTを活用した情報発信や個別指導や少人数指導の評価が向上しています。また、保護者の皆様からは、基本的生活習慣の育成(時間を守る)ことや安全指導と危機管理体制の整備について高評価をいただいています。その他、教育活動全般にかかる評価は教職員、児童ともに高止まりしている状態ですが、現学習指導要領の目指す「資質・能力の3つの柱」(学びに向かう力と人間性、知識及び技能、思考力・判断力・表現力)をどのように育成していくかを教育活動の軸とし指導にあたっています。今後も、学校と家庭、地域とが連携し、適切な情報発信を心がけ、子どもたちが将来を担うために必要な資質・能力を身につけられるよう教育活動を推進してまいります。

上記グラフ1の「指導方法の工夫(個に応じた指導)」については、児童、教職員において高評価となりました。特に児童の評価の中で「わかりやすい授業」に「そう思う」と回答した児童が7.8%から8.2%の大きく向上しています。日常の授業改善が結果となって表れていることがわかります。今後も学校全体で授業改善に努めてまいります。

グラフ2の「道徳教育等(自己有用感の育成)」とグラフ3の「いじめのない学校づくり」については児童、教職員については高評価となり保護者におかれましても昨年以上の評価をいただいています。今後も具体的な取組や結果を適宜公表しながら、保護者と一体となって取り組んでまいります。

グラフ4の「基本的生活習慣の育成(時間を守ること)」、グラフ5の「基本的生活習慣(挨拶)」は前年並みの結果となり学校での指導が定着してきていることがわかりました。反面、家庭での様子と学校での様子の違いもあり、今後も継続して指導の充実を図ります。

グラフ6の「家庭・地域との連携」、グラフ7の「安全指導」についても三者とも高評価となり、学校、保護者、地域が一体となった教育活動が進んできていると実感しています。

グラフ8の「社会に開かれた教育課程の実現(ictや個別指導、少人数指導等の教育活動の推進)」については、1人1台端末の積極的活用による個別最適な学びと協働的な学びが浸透し、子どもたちの主体性を育み、きめ細かな授業実践が行われています。学ぶ意欲を育み(主体性)、豊かな人間性を育成(自己有用感の向上)する啓西小学校の教育活動において、今年度「校内教育支援センター」を設置し、子どもたちの学びの場を拡充し、「個に応じた支援」を学校ぐるみで取り組んでいます。後期も教職員の資質向上とスキルアップ、そして、子どもたちによりよい学習環境を提供するために保護者の皆様の協力は欠かせません。子どもたちが安心して通うことができ、学校と保護者・地域の皆様と